



ご利用の皆様へ

副院長・看護部長 浦 美奈子



## 2019年 新たな幕開け

新年を迎え、皆様は年の初めにどのような計を立てられたでしょうか。

亥年生まれば1055万人、総人口の8.4%にあたるそうです。第1次ベビーブーム生まれの72才が206万人と最多とのこと。ちなみに96才は16万人だとか。新成人は125万人、昨年比2万人増。確実に少子高齢化に向かっています。

地域患者の高齢化、金沢中央医療福祉圏も独居や老老介護が増える状況にあります。本院も入院患者の7割が65歳以上、75歳以上が6割を占める状況です。済生会の使命「施薬救療」のもと「地域医療への貢献」と「総合的な医療・福祉サービスの提供」という役割遂行がまさに重要となってまいりました。今年度は「医療・福祉の周辺分野への取組」と「まちづくりへの寄与」が加わり、済生会としての活動の幅を広げてきています。

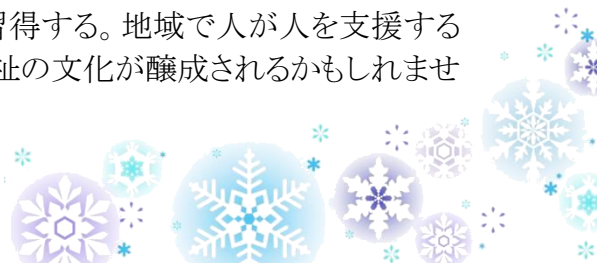
石川県は北陸新幹線効果の後押しもあり、観光などでも多くの方の来訪が続いています。特に、金沢は伝統、工芸、スポーツ、芸能、食など多くの文化都市としても有名です。ここに、保健・医療・福祉の文化が加わるというのはどうでしょう。市民生活の中に健康に関する文化を根付かせ、平均寿命100歳の長寿のまちづくりができれば素晴らしいと思いませんか。

過去、病気になったら病院でしっかり治すとされてきましたが、現在は病気になっても「ほぼほぼ在宅、時々病院」といわれ、病状を説明されたうえで治療や療養生活をどうするかは本人の意思決定によるとされてきています。近い将来、病院も入院機能はほどほど、おおむね外来診療となっていくのではないのでしょうか。医療者の働く場や教育も少しずつ変化していき、利用者ニーズに応えるには医療者の多様性を生かしていくことも必要となるでしょう。

本院の看護部は、入院と外来の一元体制でここ5年間患者さんの診療と療養を支援してきました。外来看護も、入院中のケアも、診療補助も、在宅支援もどこでも自信を持って働ける看護師に育ってくれたらとの思いです。ジェネラリストもスペシャリストも力が発揮できて、相手の方に喜んでいただける成果を上げてこそ役割を果たすことになります。まだまだ道半ばではありますが、この経験が役立つといいなと願っています。

少し夢のような想像をめぐらせた話でしたが、実際まちづくりに医療が寄与するとはどういうことでしょうか。各種健康教室、健診、施設で行っているような標準予防策を市中で実現すること。病気の人働き方改革。介護技術を習得する。地域で人が人を支援するというサイクルを回すこと、もしかしたら保健・医療・福祉の文化が醸成されるかもしれませんね。

今年もどうぞよろしくお願いたします。



## クリスマス会を開催

去る、2018年12月12日に当院の緩和ケア病棟にて、クリスマス会が行われました。

華やかに飾りつけされた病棟のデイルームには、彩り豊かな装飾が施されたクリスマスツリーも設置され、華やかな空間が広がっていました。

龍澤副院長をはじめ、病棟・病院スタッフによるバルーンアートのパフォーマンスや、アカペラでのクリスマスソングが披露され、クリスマス会に参加した患者さんやご家族の方々の笑顔が病棟全体に溢れ、とても穏やかな雰囲気に包まれました。



## メディカルカフェ金沢



当院では、毎月第3木曜日にがん患者サロン「メディカルカフェ金沢」を開催しています。

今回はアロマオイルを使って、入浴剤とハンドクリームを作りました。

日頃の思いを話しながら、アロマの香りにも癒され、参加者の方からは「いい香りやね。」「リラックスできるわあ。」という言葉をいただき、大変有意義なひと時となったのではないのでしょうか。

参加者の中には毎回お見えになる方も多くおり、患者さん同士のつながりも生まれているように感じています。参加人数は多くはありませんが、患者さんやご家族同士がほっと一息つき、安心してお話できるような場になるように努めていきたいと思っています。

## SNAP 済生会なでしこアートプロジェクト

今年も、SNAP(済生会なでしこアートプロジェクト)の皆さんによって、エントランスにクリスマスツリー・お正月飾りが展示され、エントランスを華やかに彩りました。

また、院内2階の壁に飾られていた似顔絵に、昨年4月から副院長に就任した龍澤先生の絵も新しく飾られました。

来院される患者さんを温かな雰囲気でお迎えし、病院スタッフにも日々の活動にゆとりと喜びをもたらせるように今年もSNAP一同頑張って制作に取り組んでいます！



クリスマスツリー



お正月飾り



似顔絵

# 平成30年度 患者満足度調査の結果について (抜粋)

**患者満足度が  
向上しました!**

## <調査目的>

今後のより良い病院に向けての検討及び患者サービスを推進する際の基礎資料を得るため、現在の外来・入院患者の実態や当病院への評価・満足度を握し、その問題点の改善や満足度の向上に役立てることを目的として実施。

## ○調査設計

- 調査対象：平成30年10月16日(火)の外来患者さん及びそのご家族  
また、10月1日～10月31日に退院された患者さん及びそのご家族
  - 調査方法：院内でアンケート用紙を手渡し、記載後担当者が回収または院内設置の回収箱で回収
- 【回答総数】 ① 外来 182人 ② 入院 48人**

### 【 外 来 】

#### 外来総合的満足度(有効回答のみを集計)

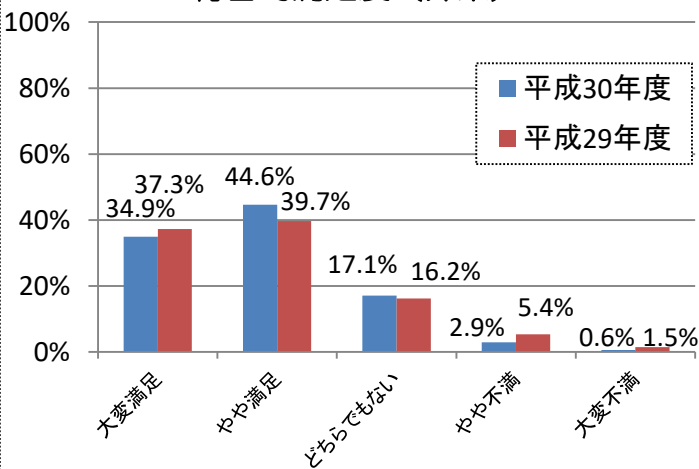
年度	有効回答数	総合点数	大変満足(5点)	やや満足(4点)	どちらでもない(3点)	やや不満(2点)	大変不満(1点)
30	175	4.10	61人	78人	30人	5人	1人
			34.9%	44.6%	17.1%	2.9%	0.6%
29	204	4.07	76人	81人	33人	11人	3人
			37.3%	39.7%	16.2%	5.4%	1.5%

### 【 入 院 】

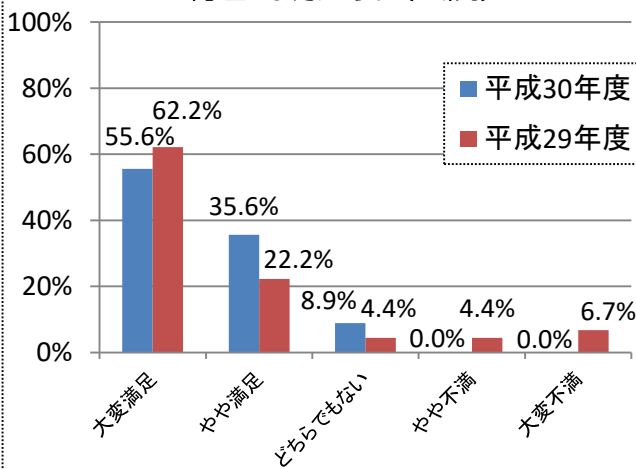
#### 入院総合的満足度(有効回答のみを集計)

年度	有効回答数	総合点数	大変満足(5点)	やや満足(4点)	どちらでもない(3点)	やや不満(2点)	大変不満(1点)
30	45	4.47	25人	16人	4人	0人	0人
			55.6%	35.6%	8.9%	0%	0%
29	45	4.29	28人	10人	2人	2人	3人
			62.2%	22.2%	4.4%	4.4%	6.7%

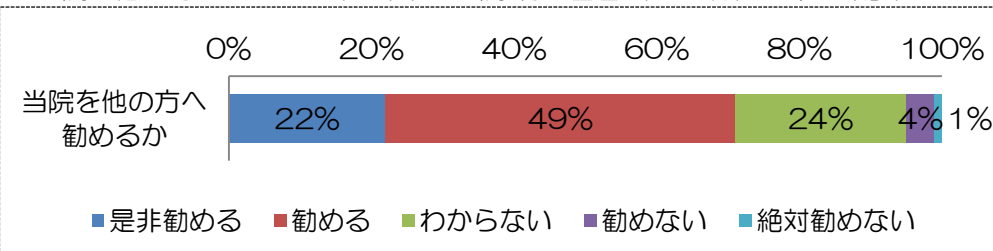
#### 総合的満足度 (外来)



#### 総合的満足度 (入院)



#### ◎当院を他の方へ勧めるか(※外来・入院 有効回答(203件)のみを集計)



今回の調査において、外来・入院共に、総合的満足度の「大変不満」「やや不満」の割合が減少し、総合点数の平均点が昨年度と比較し増加した結果が得られました。

また、当院を他の方へ勧めるかという設問では、7割の方から当院を勧めるという回答を頂くことができませんが、一方で「絶対に勧めない」という回答があった事実も真摯に受けとめて参ります。今回の調査結果を踏まえ、さらに多くの患者さんに選ばれる病院となるように、職員一人一人が常に患者さんファーストを自覚し、医療サービスの向上に努めていきたいと思っております。

なお、調査項目以外にもたくさんの貴重なご意見を頂きましたので、今後の参考にさせていただきます。

調査にご協力頂きました皆様には、改めて深く感謝申し上げます。

広報・サービス向上委員会

# 新規登録医のご紹介

## だいとく内科糖尿病クリニック

住 所：〒920-0344  
金沢市畝田東2丁目570番地  
T E L：076-266-3155  
診療科名：内科・糖尿病内科・内分泌内科  
休診日：日・祝日、水午後、土午後



院長 浅香 裕之  
あさか ひろゆき

平成30年11月に大徳地区・畝田に開院させていただきました、だいとく内科糖尿病クリニックの浅香裕之と申します。

糖尿病をはじめとした内科疾患の丁寧な外来診療を心がけて参ります。

3月まで勤務させていただいておりました済生会金沢病院様からは距離にして3km程度と近く連携させていただきながら地域医療に貢献できればと考えております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 藤田内科・リウマチ膠原病クリニック

住 所：〒920-8215  
金沢市直江西1丁目99番地  
T E L：076-238-5678  
診療科名：内科・リウマチ科  
休診日：日・祝、水午後、土午後



院長 藤田 義正  
ふじた よしまさ

平成30年11月9日に藤田内科リウマチ膠原病クリニックを新規開院いたしました。

これまで京都大学免疫膠原病内科でリウマチ膠原病の研究・臨床に従事し、平成21年から金沢医科大学に赴任しておりました。

当クリニックでは、リウマチ膠原病の専門的な診療とともに、内科全般を幅広く診療しています。

地域医療に貢献していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。